

満員御礼!



1月20日(日) 14:00~15:30

南三陸・海のビジターセンターにて
「アワビセミナー」を開催しました。
講師は東京大学海洋研究所
国際沿岸海洋センター
センター長・河村知彦先生

当日参加の方も多く、満員
でした!!

みなさん興味津々!



アワビの赤ちゃんを見せてもらいました!

南三陸では毎年11月頃からアワビ漁
が本格化し、今がまさに旬のアワビ。

でも、アワビって何を食べるの? 何で?
高級食材なの? などアワビのこと
実はよく分からないですね?

セミナーでは主にアワビの生体に
ついて教えていただきました。

アワビセミナーを開催しました!



フラッシュ

Vol. 3

平成31年2月20日発行

南三陸・海のビジターセンター

宮城県本吉郡南三陸町戸倉字坂本21-1

TEL&FAX 0225-25-7622

石巻・川のビジターセンター

宮城県石巻市北上町十三浜字東田1

TEL&FAX 0225-24-6506

メール center@kawatouminovisitorcenter.jp

アワビの一生

アワビは夏の終わりに秋にかけて産卵します。

アワビの赤ちゃんは0.3mm! 数日~2週間、海中を漂った後、海底の開けた
ところに生える海藻に付着し、3~4cmほどになるまで生活します。

ケイソウという水中にいる藻を食べて大きくなります。

↓ 大きくなると...? (ケイソウとはよく水槽の内側とか、
生えるコケのこと!)

ケイソウではエサが足りなくなり、大きな海藻が生える
場所へ移動し、流れてくる海藻を食べるようになります。

普段は岩場でひっそりと暮らしています。

アワビは
長生き!?

実はアワビ、長いものは30年も生きるそう! けれど、
ほとんどが10年未満で人間に捕獲されてしまうそうです。

アワビは成長がゆっくりな上、成長途中で獲られてしまうものが多く、年々漁獲量は
減少しています。

初めから岩場に
いるんじゃないんだよ



このプログラムは経団連自然保護協議会の支援により実施します

次回予告

いろいろな野鳥を語り合うことで
生物多様性にふれあう日

この写真は撮るのに
苦労した！

「野鳥を語る会」

野鳥うんちくや
野鳥ニュース！

「この野鳥はね！」と語りたいお気に入りの野鳥について参加者同士が語り合う日。
自分の撮った野鳥の写真や図鑑などを見せ合いながら語りあっていただく時間。

野鳥好きには幸せな時間になることでしょう…。

自分の知らない鳥を知る機会にもなると思いますよ☆

「最近野鳥に興味を持ち始めた！」という方も「鳥を追ってうん十年！」という方も大歓迎！

日時：3月17日(日) 13:00~15:00

場所：南三陸・海のビジターセンター

定員：20名 参加費：無料

対象：小学生以上(2年生までは保護者と参加)

持ち物：☆「語りたい野鳥の写真」をお持ちの方は、その写真を1~3枚。

☆写真をお持ちでない方は図鑑や画像など自分が語りたい野鳥の種類が分かるもの。

※できれば東北の野鳥について。(日付は問いません。)



XX

☆合わせて募集☆ 野鳥写真の展示を行います！

野鳥写真の展示にご協力いただける方は、展示したい野鳥の写真をお持ち下さい。

*A3サイズ・A4サイズのみ各1枚まで海のビジターセンター用意の額を使用可。

*額を使って展示する際は1人3枚まで。はがきサイズなどをファイルに入れて展示する際は3枚以上可能です。ご相談ください。

※展示期間は、再度ご来館いただいた際にご返却させていただきます。

※展示場所は海のビジターセンターまたは川のビジターセンター。

参加申し込み			
ふりがな		性別	年齢
お名前		男 ・ 女	
野鳥写真の展示	参加 or 不参加	緊急連絡先	お名前 電話番号
ご連絡先	電話番号： - - メールアドレス：		
ご住所			
連絡欄			

お申
問し
込
み
わ
せ



南三陸・海のビジターセンター

担当：畠山

受付時間：9:30~16:30・火曜休館

TEL/FAX: 0226-25-7622

メール：center@kawatouminovisitorcenter.jp

このプログラムは経団連自然保護協議会の支援により実施します